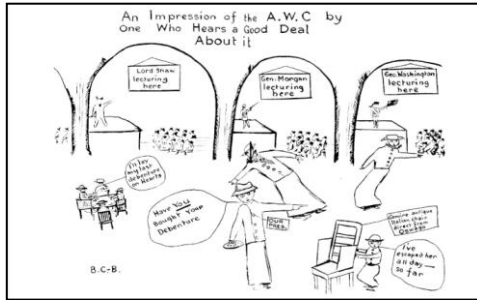


■ 戦間期の在英アメリカ人女性エリートたちが紡いだ、社交・慈善・教育の軌跡

『アメリカン・ウィメンズ・クラブ・マガジン』 American Women's Club Magazine, 1925-1936

戦間期における女性クラブの社会的、教育的、慈善活動



1899年5月にロンドンで「アメリカ人女性協会 (Society of American Women in London)」として設立されたアメリカン・ウィメンズ・クラブ (AWC) は、アメリカ出身の女性で海外在住 (expatriate) たちのための組織でした。1916年に現在の名称へと改称された AWC の創設理念について、初代会長の Hugh Reid Griffin 夫人は、マガジン創刊号のなかで「真剣な社交交流が有益な奉仕へとつながり、滞在するこの地において私たち自身の拠点を築くことになる」と述べています。1920年代には、AWC は 1,500 名の会員を抱え、ロンドンのメイフェア地区グローヴナー・ストリート 46 番地に豪華で充実した設備のクラブハウスを構えていました。

本コレクションは、1925年1月に創刊された『アメリカン・ウィメンズ・クラブ・マガジン (AWCM)』の1925年から1936年までの月刊号を収録しており、約3,400点の画像を含みます。AWCMの記事には、クラブの歴史が詳細に記され、その積極的な市民活動の精神が反映されています。クラブ会員が取り組んだ多岐にわたる社会活動、教育活動、慈善活動についての貴重な記録となっており、クラブおよびその会員たちが関わった地元、国内、国際（特に大西洋を挟んだアメリカとの関係）の広範なネットワークも浮かび上がります。

この魅力的なコレクションは、20世紀初頭の影響力ある女性クラブ運動の一端を明らかにするとともに、AWCのような組織が誕生し、発展していくうえでの社会的、政治的、文化的背景を照らし出しています。



大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000~4,999	5,000~9,999	10,000~19,999	20,000~29,999	30,001 以上
Archive 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの**年間管理費 (Annual Hosting Fee)**は**不要**です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小樓ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp





THE AMERICAN WOMEN'S CLUB MAGAZINE

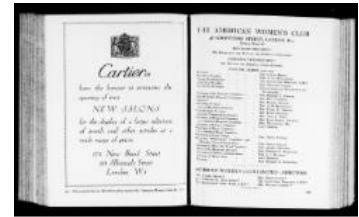
THE HISTORY OF THE AMERICAN
WOMEN'S CLUB IN LONDON

THE SOCIETY OF AMERICAN WOMEN IN LONDON

■年別に全 11 パートに整理したコレクション

◆ アメリカン・ウィメンズ・クラブ(AWC)の起源と発展

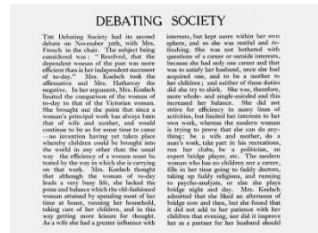
AWC は、1898 年に 25 人のアメリカ人女性がティータイムの席で交わした会話から生まれました。イギリスのクラブには馴染めないと感じた彼女たちは、アメリカ独自の精神を持つクラブを構想しました。その目的は、社交と人脈づくりを促進し、教育活動や慈善活動に取り組むことでした。そして最終的には、「異国の地において自国の雰囲気や醸成すること」を目指していました。



創設当初、クラブは会員の自宅やセシル・ホテルで集まっていたましたが、1911 年にはサウス・オードリー・ストリートに拠点を構えました。1916 年に AWC へと改称した後、ハートフォード・ストリートに移転。しかし 1920 年代に入ると、会員数の増加により手狭になりました。そこでクラブの会長であった Curtis Brown 夫人は、25,000 ポンドの融資を確保し、グローヴナー・ストリート 46 番地の邸宅を購入しました。この豪華な本部には、30 の寝室、フィレンツェ風の噴水を備えたイタリア式庭園、パイプオルガン付きの舞踏室、そして図書館が完備されていました。

◆ AWC の教育活動と知的向上の重視

AWC は個人の成長と知的向上を重視し、その活動はクラブの「教育委員会」によって組織されていました。『アメリカン・ウィメンズ・クラブ・マガジン(AWCM)』には、さまざまな教育活動が詳しく記録されています。例えば、「討論会」やフランス語の授業、「発声と公演スピーチ」のクラスが開講されていました。また、AWCM には教育に関する記事が数多く掲載され、特にアメリカ的価値観を子供たちに植え付ける教育制度を支持する意見も見られました。



◆ AWC の愛国心と「アメリカらしさ」

AWC は愛国心を大切に、「アメリカの家庭の雰囲気」を育むことを目的としていました。その一例として、クラブの雑誌には定期的に「アメリカのレシピ」が掲載されていました。「サザン・アップルパイ」、「シナモンビスケット」、「煮込みポテト」、「チキン・メリーランド」、「栗の詰め物」などが紹介され、会員たちの食文化への愛着がうかがえます。AWCM には、クラブの会員が示した食文化におけるナショナリズムが反映されるとともに、当時のアメリカにおける食文化の潮流も読み取ることができます。

◆ AWC の国際的なネットワーク

AWC は国境を越えた組織であり、会員たちは国際的な視点を持っていました。AWCM の主な内容はロンドン支部の活動に関するものでしたが、アメリカの情報も掲載されていました。「他のクラブからのニュース」欄では、ニューヨーク・ウィメンズ・シティ・クラブなど、類似の団体の動向が定期的に紹介されていました。また、「パリ通信」欄では、1932 年 5 月に結成された「欧州アメリカ女性クラブ連盟」について報じられました。さらに、上海支部に関する言及や記事も見られます。

◆ AWC の進歩的な側面と人種差別

AWC の理念の中には、女性の教育に対する積極的な支援など進歩的な側面もありました。しかし同時に、当時の人種的偏見を反映する側面も持っていました。1925 年 6 月の「定例業務会議」では、クラブの会則を改訂し、「白人女性のみを会員として受け入れる」とする決議が全会一致で可決されました。

British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで



日本総代理店 極東書店

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp